

三宅島の火山活動解説資料

(令和2年3月抜粋)

火山解説資料は地図や写真、図表を用いて火山の状況や警戒事項について定期的または必要に応じて臨時に解説する資料です。本資料は、三宅島の3月の活動状況について解説した抜粋版です。詳しくは、村役場臨時庁舎1階パンフレットスタンドにある本資料または気象庁HPをご利用ください。

次回の火山活動解説資料(令和2年4月)は令和2年5月13日に発表する予定です。

次ページへ



山頂浅部を震源とする地震は少ない状態で経過しています。
また、火山ガス¹⁾放出量は、少ない状態で経過しています。
13日に実施した現地調査では、火口内の地形、噴気や高温
領域の分布に特段の変化は認められませんでした。

次ページへ

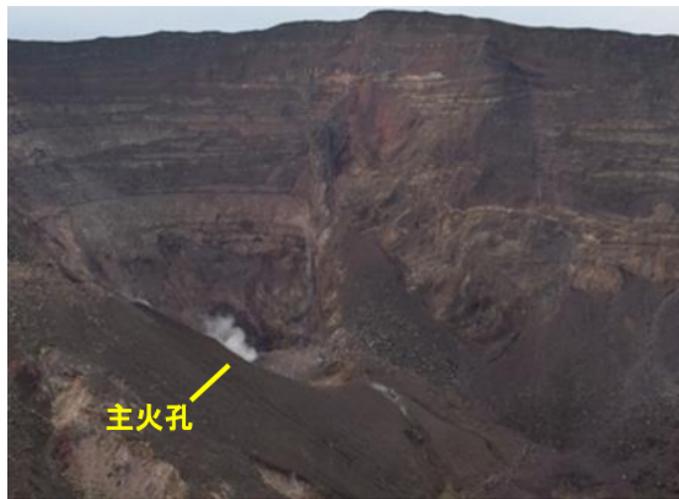


主火孔における噴煙活動が継続していることから、火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内²⁾及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。

次ページへ





2020年3月13日06時18分

2020年2月7日06時40分

火口内の状況

前回(右:2月7日)と比べて地形等、特段の変化は認められませんでした。

次ページへ



火山ガス(二酸化硫黄)¹⁾

火口から放出される火山ガスはマグマが浅部へ上昇すると放出量が増加します。火山ガスの成分はマグマに溶けていた水、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などです。

気象庁では、これら火山ガス成分のうち、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。

山頂火口内²⁾

山頂火口内とは、雄山山頂にある火口及び火口縁から海岸方向に約100mまでの範囲を指します。

次ページへ



問い合わせは

■三宅島火山防災連絡事務所

東京都三宅島三宅村阿古497番地

(三宅村役場臨時庁舎3階)

電話:04994 - 5 - 0980

(受付時間:平日の8時30分から17時15分まで)

休日、夜間の電話によるお問い合わせは、自動的に気象庁
火山監視・警報センターに転送されます。